地域の労働者のよりどころに

連合長崎 会長
髙藤（たかふじ） 義弘（よしひろ） 氏

◎出身校
大村工業高校

◎好きな言葉
温故知新／基本は大切にしながら、時代に合った変化を

◎趣味
ミズイカ釣り、ゴルフ

地域の働く人たちのよりどころとして、地域政策や労働条件向上の実現、労働相談、組合結成の支援などに取り組んでいます。私は2017年10月から4年間、事務局長を務め、21年10月に会長に就任しました。労働者をはじめ、弱い立場の人を守りたい。そんな思いが根底にあります。

最重要課題は「組織拡大」。結成した1990年当時の加盟人数は約6万1千人でしたが、現在は約5万人まで減少。そこで、2030年までに加盟人数を6万人に増やそうと「連合長崎組織拡大プラン2030」を掲げました。

労働者一人一人は弱い立場にあります。雇用形態の多様化やコロナ禍も加勢し、労働環境はとても厳しくなっています。組合をつくり、企業側と対等な立場になることで、一生懸命働いた分、労働条件や職場環境の改善を要求できるようになります。だからこそ、組合で労働者を守れるよう、積極的な組織拡大を進めています。

フリーダイヤルで労働相談も受けておりますので、お気軽にご相談ください。このほか、平和活動やボランティアも行っています。毎年、休耕地を活用して米を育て、県内の子ども食堂とアジア、アフリカの国々に届けています。今後は、ひとり親家庭の支援や、海など自然のごみを減らす運動も広げていければと思っています。

ここ2年間は、コロナ禍で満足に活動できないこともありましたが、培った経験をフルに生かして知恵を出し合い、工夫しながら取り組んでいきたいです。みんなの幸せのため、笑顔のために、まずは自分たちから笑顔で頑張っていきます。

連合長崎内局メンバーです。お気軽にお越しください

連合長崎
日本労働組合総連合会長崎県連合会
長崎市桜町9-6長崎県勤労福祉会館1階
TEL（095）826-8905